

第3期栃木市地域福祉計画・地域福祉活動計画パブリックコメントの実施結果

1. 募集期間

令和6年12月23日（月）から令和7年1月22日（水）まで

2. 意見の提出状況

1件

3. 意見の概要と市の考え方

No	意見の概要	市の考え方
1	<p>手を差し伸べるより先に市民個人からまず自立の気持ちを持たねばならない。それあっての援助支援だと思う。</p> <p>一つの仕掛けとして、街中にベンチを設置してはどうか。</p> <p>【ベンチの効用】</p> <p>外気に当たる（日光浴）：体の健康 同席した人と言葉を交わす：心の開放</p> <p>※補足</p> <p>健康は自分なくしては得られない。 （アドバイザーとして重要な役割を担ってる病院の先生方の協力も）</p> <p>ベンチの資金は市民だけでなく、募金も市民の関心に役立つ。</p> <p>住んでいる若い人々、長年愛着を持ち続ける人たちにとっても、健康寿命を保つために役立つ。</p> <p>人が歩く街になれば町も商店も活気が出る。</p>	<p>ご提案のベンチの設置につきましては、心身の健康維持のためにも、また地域交流の創出にも役立つことと考えます。</p> <p>基本目標1の中にも「地域住民の集まる場や話し合いの場を充実させる」と記載しておりますので関係各課に周知を図ってまいります。施設の充実（ハード面の整備）に関することですので、本計画については案のとおりとさせていただきます。</p>